

2025年度 専修大学経済学部 公開講座

共通テーマ

多様性



への

六つのアプローチ

申込フォーム↓↓



第1回

5/10
(土)

長尾 謙吉 教授

大都市圏の再編と川崎市

第2回

5/17
(土)

宮寄 晃臣 教授

川崎市における電機産業の形成・発展とその斜陽化

第3回

5/24
(土)

兵頭 淳史 教授

川崎の地域労働運動

第4回

5/31
(土)

小池 隆生 教授

福祉政策と住民意識の関係について—川崎市を事例に—

第5回

6/ 7
(土)

杉橋 やよい 教授

データから見る川崎市の男女共同参画とジェンダー統計

第6回

6/14
(土)

鈴木 奈穂美 教授

川崎市のSDGsの取組みと倫理的消費の実態

日時

2025年5月10日～ 6月14日 10時45分～12時15分

会場

専修大学生田キャンパス 2号館1階スタジオ211教室

※オンラインでの受講はできません。

受講料

無料

※受講には事前申込登録が必要です(1回のみ受講も可)。

※講座概要・申込方法等の詳細は裏面をご覧ください。

2025年度 専修大学経済学部公開講座

共通テーマ：多様性  川崎市 KAWASAKI CITY への六つのアプローチ

専修大学は1949年に新制大学として再出発して以来今日まで三四半世紀にわたり、川崎市の生田キャンパスを一方の研究・教育活動の拠点としてきました。川崎市といえば、南部・臨海部の工業地帯が存在感を示してきましたが、かつて中部は全国有数の電機産業の拠点であり、今中部から北部にかけてタワーマンションを群居しながらベッドタウンが広がり、南武線と私鉄各線の交差駅周辺に商業地が発展し、その南北に長い市域には歴史に刻まれた多様な性格をもっています。また、グローバル化、男女共同参画、SDGs等への先進的取り組みも多様性を意識した川崎市の特徴をなしています。

今年度の経済学部公開講座は、川崎市制100周年と専修大学生田キャンパス75周年を記念して、叙上の都市・川崎のもつ多様性を意識しつつ、六つのアプローチから川崎市を取り上げ、この街の現在を見つめ、過去を振り返り、できれば未来を展望していきたいと考えています。

全6回にわたって専修大学の教授陣がテーマ別に講演します。

開催期間 **2025年 5月10日(土) ~ 6月14日(土)**

開催時間 **毎週土曜日 10:45 ~ 12:15**

会 場 **専修大学生田キャンパス 2号館1階スタジオ211教室**

※オンラインでの受講はできません。

受講料 **無料**

申込期間 **2025年4月14日(月)~5月 2日(金)**

申込方法 お申込フォーム(QRコード)よりお申し込みください。⇒ ⇒

URL:https://www.senshu-u.ac.jp/education/faculty/economics/e_kouza.html



※お申し込みいただいた講座の【ご案内】をお申し込み時にいただいたメールアドレス宛にお送りいたします。

※お申し込み時にいただいた個人情報は、専修大学からのお知らせや連絡、または、個人が特定できないようにして統計処理等を行う目的で使用します。

交通案内 詳細は専修大学ホームページをご確認ください。⇒ ⇒ ⇒

URL:<https://www.senshu-u.ac.jp/access.html>

○向ヶ丘遊園駅(小田急線)北口より「専修大学前」行きバスで約10分

※バス停「専修大学前」で降車してください。

○あざみ野駅(東急田園都市線・横浜市営地下鉄)より「向ヶ丘遊園駅」行きバスで約35分

※バス停「専修大学入口・川崎ゴルフ場入口」で降車してください。

一部、同バス停に停車しない路線もございますのでご確認の上、ご乗車ください。

